

保育提供体制の確保のための実施計画(市全域)

令和7年度以降の保育需要と提供体制

資料4
(当日配布)

(1)本市においては、平成28年度より利用者支援事業として「保育コンシェルジュ」を窓口に配置し、幼児期から学童期における子育て世帯に対して保育等の入所のみならず、病児病後児保育・ショートステイ・ファミリーサポートセンター・学童保育等多様なサービスに関する相談や事業者との連携に努めている。

(2)市区町村ごとに、「保育提供体制の確保のための実施計画」を作成することで、保育需要と提供体制の「見える化」を図るとともに、待機児童対策・人口減少対策・地域課題対策に係る自治体の取組に対して国の財政支援が行われている。本市では(1)の保育コンシェルジュに係る財政支援を国より受けている。

(3)令和7年度以降、国が令和6年12月に公表した「保育政策の新たな方向性」に基づき、人口減少が進む中で、保育機能の確保・強化や多機能化等地域課題に応じたよりきめ細やかな対策を講じていくこととされ、令和8年度以降の計画については、子ども・子育て会議等で承認を得るなど、各自治体で意思決定を行った上で、計画を国に提出することが求められることとなった。

	年齢	R7.4.1	R8.4.1	R9.4.1	R10.4.1	R11.4.1
		実績	見込み (計画数)	見込み (計画数)	見込み (計画数)	見込み (計画数)
① 就学前児童数	0 歳 児	445	462	432	404	378
	1・2 歳 児	1,088	989	907	894	836
	3歳以上児	1,924	1,774	1,692	1,533	1,451
	合 計	3,457	3,225	3,031	2,831	2,665
② (保育ニーズ) 申込者数	0 歳 児	78	83	78	73	68
	1・2 歳 児	809	706	644	636	595
	3歳以上児	1,448	1,260	1,201	1,088	1,030
	合 計	2,335	2,049	1,923	1,797	1,693
② 申込率 ①	0 歳 児	17.5%	18.0%	18.1%	18.1%	18.0%
	1・2 歳 児	74.4%	71.4%	71.0%	71.1%	71.2%
	3歳以上児	75.3%	71.0%	71.0%	71.0%	71.0%
	合 計	67.5%	63.5%	63.4%	63.5%	63.5%
(整備量) 利用定員数	0 歳 児	343	307	307	307	307
	1・2 歳 児	984	916	916	916	916
	3歳以上児	1,482	1,516	1,516	1,516	1,516
	合 計	2,809	2,739	2,739	2,739	2,739
待機児童数	0 歳 児	0	0			
	1・2 歳 児	0	0			
	3歳以上児	0	0			
	合 計	0	0			